

新使徒改革を暴く with マイケル・ニッシム牧師

アミール・ツアルファティ

- 新使徒運動とは何か・何が信者にとって危険なのか -

<https://youtu.be/JiAE6wahkQ>

シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。我が家の裏庭にいます。私たちの後ろにはハルマゲドンの谷、エズレル平野があります。今晚、私と一緒にいるのは…、来てくれて本当に嬉しい・・・友人、20年来・・・ですね？

(マイケル牧師：M) はい。

(アミール：A) マイケル、君は今42歳で、私は高校生の時から君のことを知っています。

(M) その通り。

(A) もちろん、君の兵役時代からです。君の家族の多くは私のとても良い友達で、君が来てくれて、本当に嬉しい。なぜかと言うと、君はイスラエルの中でも非常に少ない内のひとりで、ここイスラエルで新使徒改革の偽りの教義や教えを暴露する決意をしただけでなく、一般的に、この現象について世界中で話しています。マイケル、どう紹介すればいい？ミカエル？それともマイケル？マイケルで良い？分かりました。マイケルと言って非難されるのは嫌だから…、何でもありません。(笑)

とにかく私たちがすることは、いつものように、私が御言葉から聖書を教え、研究する時と同様、まさに基礎から始めたいと思います。まず第一に、私たちが話すのは偽りの教え、偽りの教義、ニセ預言者、偽の使徒たち、聖霊によって任命されるのではなく、人によって任命された者たちです。これは何か古いものですか。それとも何か新しいものですか？これらのことに、どう取り組みましょうか。

(M) 偽りの教義は教会の歴史を通して行われてきましたから、何も新しいことではありません。初期の教会は、パウロの時代でさえ、偽りの教義と戦っていました。グノーシス主義とか、そういったもののよう。パウロは書簡の中で、これらの偽りの教義に言及しなければなりませんでした。

(A) または、「割礼を受けなければならない」と言った、ユダヤ主義者たち？

(M) まさに、教会には異なる偽りの教義が入って来て、教会は彼らに悩まされていました。

(A) つまり、1世紀でさえ、最初の最初からサタンは忍び寄る最善の方法を見つけていて、そして破壊しようとした。実際、外部からだけでなく、実は内部からも。

(M) はい、まさに。そして彼は非常に話し上手で、言葉の巧みな人々を使います。そして、彼らは忍び寄る。それが聖書に書かれていることです。彼らは忍び寄る。彼らは、「私は偽教師です」「私はニセ預言者です」とは言ってきません。

(A) 明らかに。実際、終わりの時の教会の問題のほとんどは、外側からではなく内側からです。そうですね？

(M) それについて、詳しく説明できますね？

(A) ほら、私たちは外からの敵は知っていると思うのです。イエスは、おっしゃいました。「世はあなたがたを憎む」「あなたがたは、この世のものではない」これは、私たちが知っています。しかし聖書は、大きな背教の時代として終わりの日を話しているようです。人々が…、あの、「反キリスト」ではなく、「反キリストたち」。「反キリストたち」が、教会の中から出て来る。だから、教会の最大の敵の1つは、実際には教会であるように思えます。または、教会から出て来るもの。これらの偽りの教え全体に見られる共通のものとは、なんですか？少なくとも私が見る限り、彼らは、人々が聖書を知らないこと、人々が聖書に精通していない

こと、そして、おそらく聖書を理解していないという事実を承知の上で、それに基づいています。そうじゃないですか？

(M)はい、それも1つです。他にもあります。特別な知識を主張したり。

(A)特別な知識を主張？

(M)彼らは特別な知識を持っている、と。

(A)わかります。ラビ的・ユダヤ教のようですね。よく分からないから、人はラビの所に行く。ラビたちは、彼らよりもはるかに高い啓示を持っているから。

(M)教育だけではありません。彼らは、神から直接特別な知識を受け取ります。

(A)わかります。

(M)すると、その知識を受け取るために、彼らに少し依存します。彼らの指導が必要になり、彼らに依存するようになるのです。

(A)しかし、明らかに聖書を知っていれば、それは正しくないことがわかります。ですから、彼らはその地域でさえ、相手が聖書を知らないという事実に基づいています。

(M)はい、ヨハネの書簡に書かれていますから。あなたが聖霊を持っていれば、聖霊の油注ぎがあれば、人に教えてもらう必要はありません。もちろん教会には教師がいて、その機能は非常に重要です。しかし、問題は、だれも特別な知識を持っていません。それは、主のものです。なぜなら、主が油を注がれていて、あなたは、彼からそれを得なければなりません。全ては聖書の中にあります。

(A)言いかえれば、聖霊を受ければ、それが私たちを全ての真理に導き入れて、私たちを指導し、教え、慰めるのです。

(M)全ての真理に。

(A)わかりました。ということで、基本的に理解しているのは、我々が「偽教師」「偽りの教え」と言う時、「偽り」、それは嘘を意味します。ここには欺瞞があり、欺瞞は単独では立つことができません。欺瞞とは、真実を知るだれかが存在しなければなりません。なぜなら、私が真実を知らなくて、君に何か間違っただけを言ったとすれば、私は、ただ間違っただけ。しかし、私が真実を知っていて、君に反対のことを言えば、私は嘘つき、私は詐欺師です。では、聖書の中で嘘つき、詐欺師はだれですか？

(M)もちろん、嘘の父は悪魔です。

(A)そのとおり。

(M)もちろん、キリスト教の内輪では、人々は、より重要な問題や、あまり重要ではない問題について異なる意見を持っています。私たちは、異なる意見を持つ人々を「偽教師」と呼ぶつもりはありません。なぜなら、異なる意見を持つ神の人がいますから。しかし私たちが言っているのは、破壊的な異端をもたらす人々についてです。それを信じれば、信仰から離れてしまう。正しい軌道から外れてしまいます。

(A)わかります。つまり基本的に、人にそのようなことを教えている人たちは、彼らを誤りへと導いている。全ての真実ではなく、全ての嘘の中、欺瞞に。そして彼らは偽りの父、サタン自身の手によりすっかり墜ちてしまっています。

皆さん、今晚、ここガリラヤでアメリカは朝、西ヨーロッパは午後、そして世界の他の部分、私たちの東側の人たちは深夜ですが、とにかく、皆さんに知っておいてほしいのは、今日の話題は「新使徒改革」です。し

かし私は、はるか、それが本当に始まったところまで戻ることなく、皆さんに物事を投げかけるつもりはありません。今晚、私たちは、この新しいものを暴くことにしました。彼らは、自身でそれを「新使徒改革」と呼びます。これは、かなり新しいものです。しかし実際には、1940年代後半、20世紀初頭に始まりました。そして、私たちがこうして話している間にも、現時点で、それは最高潮にきています。では、歴史に戻りましょう。そして、それがどのように始まったのかを理解してみましょう。なぜなら、多くの人が理解していないのは明らかですから。この破壊的な動き全体と、その根も。ではマイケル、1940年代後半に行きましょう。当時始まった「新しいこと」とは何か。そして、それはどのように呼ばれたのか。

(M)それは、「後の雨の新秩序」と呼ばれていました。

(A)「後の雨の新秩序」

(M)NOLRまたは略して「後の雨」

(A)単に「後の雨」。「後の雨」は、何でしたか。だれが始めたの？それから、彼らが信じていたものは、何でしたか？

(M)彼らはペンテコステ派の運動の中で、「渴き」を経験しました。彼らは、それが不十分だと思い、「高み」に行きたいと考えました。

(A)つまり、ペンテコステ運動が、彼らがもともと出て来た場所ですね？しかし彼らは、ペンテコステ派だけでは収まらなかった。彼らは、もっと手に入れたかった。

(M)はい、彼らは過激なタイプでした。

(A)そして皆さん、理解してください。ペンテコステ派のアッセンブリーズ・オブ・ゴッドは非難しました。我々がこれから話すことを非難したのです。ですから、一般的にペンテコステ派とアッセンブリーズ・オブ・ゴッドについて話すとき、全てのペンテコステ派が新使徒改革に関与しているというのは間違いです。実際、さきほど言ったように、彼らは1940年代、初めからそれに反対でした。それでは1940年代に戻って、彼らがもたらした「新しいこと」とは何であるかを見てみましょう。

(M)いくつかのものがありません。最初に、彼らが教えていたことが、いくつかありません。

(A)そう。

(M)まず、使徒と預言者の職の回復を教えました。これは彼らにとって、非常に重要なことでした。彼らは、これは回復しなければならないと言いました。また、回復された使徒と預言者たちは、再び土台を築くと信じていました。そして、彼らが「終わりの日のリバイバル」を導き、取りまとめる、と。終わりの時代のリバイバルだけではなく、第2のペンテコステも、教会内の「顕然化された神の子」と呼ばれるエリート集団を通じて。これは、彼らの中心的な教義の1つでした。このグループは、特別な油注ぎとパワーを持ち、しるしや不思議の中を歩くとされ、彼らは、彼らと、そして“新しい動き”を受け入れない全ての要素の教会を追放。そして、彼らは反キリストに対する戦いに勝利し、この世の御国を支配します。キリストが来る前に、キリストのために御国を準備して、彼にそれを渡すために。

(A)わかりました。

(M)彼らにとって、それはとても重要でした。彼らのために全てを準備するまで、キリストは来ることができなかったのです。

(A)なるほど。アッセンブリーズ・オブ・ゴッドが非難し、異端教義と呼んだその集団。その集団は基本的に、次のように決めました。世界は、別のペンテコステを経験する必要がある。初めのものよりも、ずっと大き

くて強いもの。彼らは、世界占領は彼らにかかっている、そして、キリストが戻って来て支配する場所を準備しなければならぬ、と信じていて、その一部は、彼らが反キリストを倒すことです。

(M)または少なくとも、彼との戦いに成功すること。

(A)少なくとも、彼との戦いに成功する。さて、言うまでもなく、このどれも起こりません。聖書を開いて議論することもできません。聖書は、これについて全く話していないから。黙示録は、それを言及していません。しかし、さらに言うと、彼らは自分自身を「ヨエルの軍隊」とさえ呼んでいます。

(M)それが、このエリート集団です。彼らは多くの名前を持っていました。今日でも、彼らはそのため新しい名前を発明します。「新しい血統」「ヨセフの委任」のように。しかし、名前は次のように戻ります。

「エリヤ・カンパニー」「神の子の表明」「マン・チャイルド」彼らはこの集団のために、非常に多くの名前を持っています。それは教会を導き、そして、この世界の御国を占領するエリート集団の一種です。

(A)わかりました。では、ひとつお伝えしたいのは、私はここで、我々の言うことを支持する人や、この好き嫌いを探しているのではありません。なぜなら、偽りの教えを暴露する性質は、基本的に、人々が信じていたものの多くが、実際には嘘に基づいていることを示しますから。それを消化するのは難しいことです。しかし、いまから、そのすべてがどう始まったかを説明するために、1940年代に戻ります。さて、もちろん私が言ったように、偽の教師は、はるか以前に始まりました。しかし、いま、その成功の絶頂にある「後の運動」は、1940年代に「後の雨」運動で始まりました。

(M)はい。

(A)そして、その多くは…、

(M)ウィリアム・ブラナム。

(A)ウィリアム・ブラナムという男に触発されました。

(M)彼らは彼に触発されました。彼は、当時生きていた「リバイバル主義」でした。彼はアメリカ全土で多くの運動、癒やし運動を行いました。

(A)ところで、私たちは癒やしに問題はありません…。神が癒やされたいのなら…。それとは違って、ウィリアム・ブラナムは3つの大きな問題を抱えていました。主なもの^{おも}です。もっとあることを確信していますが、私たちが論じなければならない主要なもの。1番目は…

(M)はい、彼はかなりの数の偽教義を持っていました。

(A)第1に、彼は三位一体を信じていなかった。

(M)はい。彼は「様態的^{モナルキア}唯一神 [モナルキア] 主義」と呼ばれ、つまり、神が3つの神格を持つ1つの神であると信じていないということです。そうではなく、むしろ、異なる方法で自身を示すだけの1つの神格。まるで同じアミールさんが、帽子を変えるだけという感じです。そうして、御父と御子の区別を否定します。「様態的^{モナルキア}唯一神 [モナルキア] 主義」にとっては、御父は御子で、御子は聖霊です。両者の区別はない。

(A)だから、「“御父”は、実に、その“父”をお与えになったほどに・・・」？ 御父が御子や聖霊を与えたのと同じように？

(M)ええ。基本的には、そうです。それが、彼らが信じていることです。同じ神格、まさに。彼らは3つの神格の区別を信じない。これは、三位一体のニセモノです。

(A)なるほど。

(M)これは1つで、彼は実際に三位一体は悪魔の教義である、とまで言ったのです。

(A)なるほど。

(M)さて、三位一体は、全ての真の信者が信じていた歴史的なものです。私は信じているし、あなたも信じています。

(A)もちろんです。

(M)したがって、これは否定できません。

(A)はい。

(M)もうひとつは、彼が「地獄はない」と教えたことです。彼は地獄が好きではなかった。理由は分かります。

(A)そう。彼は地獄が好きではなかった。だから彼は、そのようなものはないと信じていたと？

(M)はい。

(A)では、どうなるのでしょうか？信者以外の人々は、最終的に裁かれるの？

(M)私は絶滅だと思いますよ。

(A)絶滅。それです。蛇の種はどう？

(M)「蛇の種教義」？

(A)はい。

(M)それは非常に恥ずかしい教義です。悪魔はエバをだまただけではなく、実際には、彼女と性交を持ったと彼は信じていました。

(A)それで、彼女の長男は世に来たの？

(M)はい、そうして彼女の長男が世に誕生した。彼はまた、悪魔は、猿と人の間の何かのように見えるという、おかしな考えを持っていました。彼は、あらゆる奇妙な教義の数々を持っていましたが、それらは見落とされました。なぜなら、彼は癒やしで多くの良いことをしているように見えたからです。

(A)つまり奇蹟、不思議とするしのために、人々は、この男の教義を調べなかった？

(M)ええ。彼らは単にそれを見落としましたのです。

(A)わかりました。

(M)経験の方が、もっと重要でしたから。多くのインチキと経験があって、教義は脇に追いやられました。そして、彼が教えたもうひとつの教義は、靈感と真理の源が3つであるということです。

(A)はい。

(M)聖書、ピラミッド、十二宮。

(A)聖書、ピラミッドと十二宮？

(M)はい。

(A)なんてこと…。

(M)これは、今日でも多くの人が彼を見上げているものです。NAR運動の指導者の多くが、ウィリアム・ブラナムを賞賛していて驚きますよ。ときどき、彼らはそれを少し恥ずかしいと感じますが、しかし、彼らは一般的に教義の問題を見落とします。そして、ただ油を注がれた男として彼を見ます。実際に、彼らは言います。「イエス・キリスト以来、最も油を注がれた者である」彼らの多くが、そう言います。癒やしや奇蹟のように見えるもののために。

(A)わかります。このすべてを通して、彼の教義を見て、調べてみて、ペンテコステ派のアッセンブリーズ・オブ・ゴッドは、それを非難した。

(M)はい。

(A)彼らは実際に、それは異端の教義だと言いました。

(M)はい。ただ、彼は「後の雨」運動を正確に“創設”したのではなく、インスピレーションを与えました。

(A)わかります。ただ明らかに、だれかにインスピレーションを与えるなら、そして、そのような偽の教義を教えるなら、何かが間違っている…。

(M)そのとおり。彼に対するこの賞賛の流れは、そのときに始まって、そしてNAR運動、現代のNAR運動の指導者と共に今日まで続きます。

(A)わかります。非常に興味深いです。いったん、アッセンブリーズ・オブ・ゴッドが、この偽りの教えを非難すると、彼らは、なりを潜めたと理解しています。

(M)はい。

(A)「後の雨運動」は、なりを潜め、そして再浮上する正しい瞬間を待った。

(M)はい。まさにそれが特徴です。自分が信じていることについて、声を大にしては言いません。むしろ…、「後の雨」の評判が、いまは良くないと理解すると、突然、「後の雨」との接点を否定します。そして、良いタイミングを待つ。それが彼らのしたことです。

(A)わかりました。

(M)彼らは、裏口から教会に入り始めました。

(A)裏口から…。面白いのは、たとえば私がイルミナティについて教える時は、いつも…。イルミナティは1700年代の終わりに暴露される寸前でした。実際には、それは露出され、なりを潜めざるを得なかった。そして、それはフリーメイソンに乗かって、再浮上しました。それは実際に、初めはロンドンで始まった建築協会に感染し、そして、それに乗ったのです。ジョージ・ワシントンが、それに気づいて、彼は、当時のフリーメイソンに、イルミナティのものに参加しないように警告をしました。しかし遅すぎました。1800年代の初めまでに、すでにフリーメイソンのほとんどが、イルミナティだったことが分かっています。言い換えれば、彼らは別の形で再浮上し、動き始めていたのです。ここで私たちは、ほとんど同じものを見えています。それは、アッセンブリーズ・オブ・ゴッドの敬虔な人々によって暴露され、彼らがこのすべてを非難したため、それで彼らは、なりを潜めて、そして再浮上しました。そしていま、私たちは…。

(M)塊全体に影響を与えた、まるで“パン種”のようなものだ、と言えます。

(A)はい、わかります。では、それが再浮上した場所と方法について話しましょう。今から…1960年代を通して、また主に^{おも}70年代と80年代を通して、彼らは新たな「繁栄運動」、「信仰-言葉運動」、そして「支配神学」を始めました。それは、その多くの場所から始まりました。そしてハッキリと分かるのは、必ずしもそうとは限らず、実際、ほとんどの場合、教会の牧師ではありません。実際には、ある種の「啓示」を持った指導者たちです。そして、彼らは各地を訪れ始め、ミニストリーを開始しました。しかし、それは聖書の学びにおいて、本当に健全な教会ではありませんでした。

(M)実際、これらの教義を繁殖した人々の中には、神の靈感によって受け取ったと主張する人もいました。

(A)神の靈感によって。言い換えれば、神の御言葉を読んで受けたのでもなく、祈って受けたのでもありません。

わかりました。

さて、ここで一時停止しましょう。今、私たちは用語を作った人物に移ります。新使徒改革（NAR）。私たちが、これを思いついたわけではありません。これは彼らが始めたもので、それは、フラ－神学校の教授です。「教会の成長」の教授。カリフォルニア州パサディナ市に、フラ－神学校があります。彼の名前は、ピーター・ワグナー。そして2001年、彼は新使徒改革の始まり、または設立を宣言しました。彼は、もっと早く始めていましたが…

(M)すでに多くの人々が、自身を「使徒」や「預言者」と呼び始めていました。

(A)わかります。ところで、1つ明確にさせてください。多くのカリスマ派が、「使徒」や「預言者」といった言葉遣いを日常的に使用しますが、それは、私たちが話していることではありません。私たちが言っているのは、教会から他の国に送られる人や、または教会によって別の都市に送られている人たちのことではありません。私たちは、そのような使徒について話しているではありません。

(M)それは「教会の使徒」です。

(A)そうです。それらはペンテコステ派の教会の言葉で、これらの用語と、今や新使徒改革の一部となった「使徒」や「預言者」と混同しないでください。

(M)なぜなら、新使徒改革の使徒と預言者は、「より高い地位」を持っていると主張しています。彼らが目指しているのは、最初のものよりも、より良く、より強いペンテコステです。実際、それと比べれば、最初のペンテコステは青ざめるだろう、と彼らは言います。そして、彼らが、今起こっていると考える、この新改革の使徒と預言者は、イエスご自身が任命した元の使徒を上回ることをすると言います。

(A)つまり、彼らは新しい世代が来ると信じていて、それは基本的に、イエスの来臨に備えて、1世紀に行われたことを上回る。

(M)それが実は、「後の雨」のポイントの1つです。「後の雨」は最初の雨より優れると彼らは言います。

(A)君がそう言ったのは、とても面白い。なぜなら、多くの人々が自分自身を「後の雨」として識別しています。もしくは、彼らは自分たちを「任命された子」と呼んだり…。どう呼んでる？

(M)「神の子の表明」

(A)そして、彼らはだれかが実際に彼らのことを「新使徒改革」と呼び始めたことすら知らされていないのです。

(M)そうです。

(A)彼らは、その運動に名前があることすら気づいていない。だから彼らの所に行って、「あなたは、新使徒改革の一員ですか？」と尋ねると、彼らは実際に言っています。「いいえ。あなたが何のことを言っているのかさえ分からない」

(M)また、新使徒改革は組織ではありませんから。

(A)それは、異なるネットワークです。

(M)そう、ネットワーク。これは考えと信念のセットです。人々が、そういう信念に基づいて、お互いにネットワークを築くのです。だから、一部の人々は、その基本にのみ基づいて否定し、こう言います。

「いや、私はNARと呼ばれるような組織には、いっさい属していません」

(A)そうですね。そして仮にそれがあるとすれば、自分たちはその一員ではない、と彼らは言います。しかし彼らが理解していないのは、ネットワークの一部であることで、彼らは、その一員です。

(M)はい、まさに。

(A)私たちがそれを「新使徒改革」と呼ぶ唯一の理由は、だれかが最終的に名前をつけたからです。しかし、彼らの多くは、自分たちがその一部であることを本当に理解していません。

さて、1つ聞きたいことがあります。現在、2019年（2019年12月23日）で、今は2020年に入ろうとしています。が、「後の雨」の現代版があります。

(M)そうです。

(A)では、説明してください。私が聞いたところから知る限り、君は、本当にそのすべてを調査しましたね？君は彼らの本を読み、彼らの説教に耳を傾けた。君は、彼らが言っていることに関して、彼ら自身よりも、はるかに知識があります。そして、どうやら6組の夫婦がいたのですね？彼らは、自分たちが啓示を受けたことにしようと決めました。だから、彼らは影響力のある領域を、彼ら自身で分けなければならない。この「後の雨」のメッセージを伝えるために。「使徒と預言者の回復運動」のメッセージ。

(M)それは組織の1つです。いくつかあります。彼らは基本的に、世界支配を望んでいます。キリストが来る前に、この世の御国を支配し、主のために備える。

(A)わかりました。

(M)つまり、これらの組織の1つは、6組の使徒である非常に著名な夫婦で構成されています。その後、彼らはいくつかに分裂。この夫婦はアフリカを取り、別の夫婦は東ヨーロッパを取り、また別の夫婦は極東を取って、彼らは、それを自分たちで分けたのです。

(A)だから文字通り、彼らは地図の周りに座って、「私はここを支配する」「私はこっちを支配する」。そして、彼らは文字通り、次の用語を使用し始めました。「エリヤ・カンパニー」、「エリヤ・ミニストリー」「エリヤのリスト」、「ヨセフのマンデート（権限）」こういった言葉を。そうですね？

(M)はい。彼らは、自分たちがキリストの御国へ導き入れると信じていますから。

(A)彼らがキリストの御国へ導き入れる。

(M)もちろん、エリヤがキリストの来臨の前に来るといふ聖書に基づいています。

(A)彼らはエリヤがキリストの来臨の前に来るといふ聖書に基づいているのですね？しかし、彼らは、イエスご自身が、エリヤはすでに来たと言ったという事実を無視しています。バプテスマのヨハネとして。

(M)しかし、それが何であれ、それがエリヤ自身、またはエリヤの霊を持っただれかであるならば、それは…、個人であって、仲間にはなりません。

(A)ええ。それは聖書が私たちに伝えていることです。しかし、彼らが言っているのは、それは仲間であり、それは人々のネットワークだ、と。ですから、ヨセフのような名前を使い始めます。ヨセフは…ところで、なぜヨセフ？

(M)彼らは聖書の例を探します。人々がどのように支配の立場に立ち、それを良いことに使ったか。それから、彼らは言います。「我々は、エジプトで支配したヨセフのようになるべきだ」しかし、そうすると、少し違いがあります。ヨセフは支配するために努力していなかった。彼はもっと謙虚でした。

(A)…ファラオが彼にそれを与えた。

(M)はい、まさに。彼が牢獄から釈放された同じ日に、彼はすでにエジプトのすべてを任されていました。彼は支配の地位を求めて努力はしていません。そうして彼が社会に影響を与え、形造り、キリストに手渡すとか、そのようなことはしていません。そんなものは、何もなかった。

(A)ということで、2001年、ワグナー氏は新使徒改革を発表した。そして、彼は「ICA/使徒の国際連合」と呼ぶものを始めました。

(M)はい。

(A)または、「ICAL/使徒指導者の国際連合」

(M)これは基本的に同じことです。「使徒的指導者」とは、レーダーを通過する用語です。良いですね？もしだれかが来て、「私は使徒です」と言ったら、あなたは言います。「しっかりしろ！使徒って、どういう意味だ！」しかし、だれかがあなたの所に来て、「私はこのネットワークの使徒的リーダーです」と言ったなら、ある種、レーダーを通過するようなものです。彼はリーダーであって、ただ使徒のような種類なだけ。しかし、それはニックネームであり、これを覚えておくのは非常に重要です。「使徒」のニックネームです。

(A)わかりました。

(M)彼らはレーダーを通過することができる多くの用語を使用しています。

(A)わかります。君はNARの信念の、とても印象的なリストを準備しましたね？君のノートに書かれていることを、皆に繰り返すと良いと思います。これは非常に重要なことです。彼らの重要な教義と、重要な特徴を説明してください。それでは、ひとつずつ行きましょう。新使徒改革の主要な教義。それは世界中で起こっています。

(M)まず第一に、彼らは、使徒と預言者の回復を信じています。

(A)はい、使徒と預言者の回復。さて、皆さんに理解してもらいたいのは、私たちは、ペンテコステ派が、“通常”使徒、預言者と呼ぶことについて話しているのではありません。それは、私たちが話していることではありません。私たちが話しているのは、具体的な人物です。彼らは1世紀の使徒よりも「偉大な使徒」になるよう、油を注がれたと主張しています。そのうちの1人は、彼が天国に行く夢を見たと言いました。そして1世紀の使徒の皆が、彼に握手を求めてきた、と。なぜなら、彼はとても優れた…

(M)ええ。しかも1人だけじゃない。彼らの多くが、ただ彼らを見るためだけに、“本物の使徒たち”が列をなしていると、本当に考えているのです。

(A)信じられません。ということで、私たちは特定の人々について話しています。それらはペンテコステ派が日常的に専門用語や言語で使う、「使徒」や「預言者」とは違います。これらはペテロとパウロよりも優れていると主張している、特定の人々です。

(M)問題は、これらの使徒や預言者、または使徒たちは、少なくとも教会から派遣されておらず、むしろ、彼らが教会を導いている点です。彼らが教会を導き、実際には社会全体を導くことになっています。

(A)わかりました。彼らは…、続けてください。その後…？

(M)彼らなしでは、教会は団結と成熟を達成できない、と彼らは言います。教会は、彼らに依存している。

(A)つまり、教会は彼らを必要としている？彼らがいなければ、この地上の教会の健康的な生活はあり得ない、と？

(M)そのとおり！

(A)はい。わかりました。

(M)ちなみに、これはアメリカのペンテコステ派、アッセンブリーズ・オブ・ゴッドが教えていることとは対照的です。

(A)まさに！だから私は、常に伝えようとしているのです。NARは、アッセンブリーズ・オブ・ゴッドではない。アッセンブリーズ・オブ・ゴッドの中には、それから抜け出してNARに行った人もいるかもしれませんが。しかし実際には、アッセンブリーズ・オブ・ゴッドのほとんどは、それに関わっていません。彼らは実際にそれを非難しています。

(M)もっと非難してくれればいいのですが…

(A)しかし繰り返しますが、彼らは違います。…分かりました。しかしポイントはこれです。一般化して、彼らのすべてがNARであると言うことはできません。

(M)実際、これらの教義と本当に戦っている人々の多くは、ペンテコステ派から来ています。

(A)はい。それと、私が言っておくべきことは、だれかがNARに反対して話すとき、その人は、ペンテコステ派に反対して話をしていない。その人は、それから出て来た「悪いこと」に反対して話しているのです。ユダヤ教から出て来た「カバラ運動」に反対して私が話すのと同じように。非常に多くのものから出て来た多くのことに、私は反対して話せません。そして、我々はそれに言及する必要があります。

さて、君は言いました。“世界には彼らが必要で、教会には彼らが必要だ” そして、次に来るのは？

(M)その後、彼らは取り仕切ります。彼らは、御国の回復の戦略を立て、影響を与えます。御国の回復です

(A)御国を復元。言い換えれば、彼らのおかげで物事は良くなる、と？

(M)はい。

(A)つまり…、ちょっと待って。聖書は、終わりの時代に実際に何が起こると言っていますか？背信、背教。しかし彼らは、それは彼ら次第で、回復があると言う。

(M)はい。

(A)聖書は、終わりの時代に多くの愛が冷たくなると言います。

(M)はい。

(A)彼らは、彼ら次第で多くの人の愛が温かくなると言う。

(M)はい。

(A)聖書は告げています。終わりの時代に人々は「自分のつごうの良いことを言ってもらうために、気ままな願いをもって、次々に教師たちを自分たちのために寄せ集め…」彼らは、実際、彼らのおかげで人々が神との関係を回復すると言う。

(M)はい。

(A)わかりました。このように、彼らが言うことと、そして聖書が告げることでは大きな違いがあります。さて、我々はリバイバルに反対しているわけではありません。私はリバイバルには大賛成です。しかし残念ながら

ら…、私は常にさまざまな国々で、人々がキリストに立ち返るように祈ります。それは問題ではありません。しかし聖書が私たちに言っていること、終わりの時代の特徴は、それとは少し違います。

(M)時代は墮落します。

(A)そうです。そして実際、イエスは私たちに言われました。これは、終わりの時のしるしの1つである。さて、3番目は何ですか？

(M)はい。

(A)彼らは、「終わりの時代のリバイバル」の建築家であり？

(M)彼らは「終わりの時の軍隊」のようなものを使用して、これを行います。つまり私たちが話していた「ヨエルの軍隊」です。

(A)つまり彼らは、自分たちは終わりの時代の軍隊、ヨエルの軍隊であると主張している？彼らは、悪魔に関するヨエルの言葉を取り上げて…、実際は、ヨエルは大患難時代の悪魔の活動について話しているのです。そして、彼らは実際に、それを自分自身に仮定しています。

(M)はい。

(A)信じられません。

(M)または、すぐそこに控えている、次の世代に。彼らがこれらのすべてを行う、と。

(A)さて、NAR運動の主な特徴は何ですか？まず第一に、先ほど君は「ケノーシス（神性放棄）」と言いましたが、これを皆さんに説明しておくのは、非常に重要です。これは私が発狂しそうになったものの一つです。彼らが信じているのは…、皆さん、「ケノーシス（神性放棄）」という言葉を理解していますか？ケノーシス（神性放棄）とは、「自分を空にする」という意味です。彼らは、キリストがいかに「自分自身を空にした」かを語るピリピ人への手紙2章に基づいています。彼らは理解していないのです。天国から地上に向かうこと、栄光から、この恐ろしい場所に移動すること、それが空にするということです。彼は…。

(M)彼は、ご自分を神と同等にすることが、”盗み”だとは思わなかった。

(A)そのとおり！それがポイントです。しかし、彼らが言っているのは、主が地上に来れば、彼は、もはや神ではない。彼はただの人間だ、と。これを聞いてください。「イエスは、ただの人間だ」そして、彼らはまた、「主は、新生しなければならなかった」と言っているのです！私の言っていることが分かりますか？教えてください。ケノーシス（神性放棄）は…、

(M)NAR全体で、スレッドのように続いています。NARの指導者のすべては、何らかの形でケノーシス(神性崩壊)の教義を信じていると思うべきです。

(A)つまり、「イエスは何もできなかったが・・・」彼らは言います。「彼は人間だ。しかし、彼は聖霊に満たされていたので、これらすべてを行うことができたのだ」
彼は聖霊に満たされていたので、これらすべてを行った？

(M)そして、これがつながる先は、彼らは言います。「あなたが油を注がれていれば、サタンを打ち倒すことを含めて、キリストが行ったすべてを、あなたも行うことができるよ。」彼らは、さらに「贖いに影響を与えることもできるかもしれない」とまで言います。

(A)信じられない。

(M)それによって、あなたは、神の一種になります。

(A)そうです。

(M)そして、それは神であるイエス・キリストを、ただの人間にしています。

(A)自分たちを昇格し、彼（イエス・キリスト）を降格させている。

(M)そのとおり！これは、この動き全体の主要スレッドの一つで、人間を高くし、そして、神を低めます。

(A)信じられない。このケノーシス（神性放棄）には、今日でも、いくつかの著名な指導者がいて、彼らは言います。「キリスト自身も新生しなければならなかった」

(M)はい。

(A)彼らが言ったことを正確に教えてください。これは驚きです。全く信じられないことを、彼らは言いました。

(M)彼らには、ある教義があります。イエスは地獄に行って、3日間、そこで苦しまなければならなかった。サタンは、彼に、できる限りの悪魔を送っていた。

(A)人間として？

(M)はい。

(A)彼は人だった？

(M)ええ。彼らは、彼に飛びかかっていた、と。そして、これらのことのすべてから…、彼らは…、これは、あの運動の著名な人々ですよ？「それから彼は死んで、新生しなければならなかった」とか。

さて、「我々は新生しなければならない。罪人である私たちは新生しなければならない」と、私たちが考えるとき、その理由は？私たちの性質全体が墮落しているからです。私たちは、それをを変えることはできません。私たちは新しく生まれなければなりません。私たちは新しい人間でなければならないのです。そして、それは神が私たちのために行ってくださっているものです。しかし彼らは、決して罪を犯さなかったキリストに対して、そう言います。

(A)わかりました。ということで、ケノーシス（神性放棄）、自分を空にする。彼らの信念は、キリストが世に来たときに、キリストは神の本質を上置いてきた。そして、彼はただの人として来た。

(M)ひとつ言わせてください。それを識別する方法の1つは、誰であれイエスが「人間として」これをしたことを強調するメッセージを聞いたなら、それは、その人がケノーシス（神性放棄）を信じていることを識別する重要な方法の1つです。なぜなら、イエスは人である神として多くのことをされましたから。

(A)そのとおり。

(M)ただの人間としてだけじゃない。

(A)私は、魚とパンを増やす人間を見たことがない。それに水の上を歩き、嵐を静める人も。実際、イスラエルにいる間、私がいつも人々に伝えることの1つは、イエスが嵐と風を静め、そして「静まれ！」と言われたとき、弟子たちは、ますます恐れていたのです。なぜか？それは、彼らが「インマヌエル、神は私たちと共におられる」ことを理解したからです。ペテロでさえ、彼が魚でいっぱいの網を持って戻って来たとき、彼は一晩中、漁をして、何も捕れずにいた後に、彼は何をしましたか？彼はすべてを残し、イエスの足もとにひれ伏しました。そして、「私は罪深い男だ」と言った。

(M)私は、特に嵐を静めることを思います。

(A)そのとおり。

(M)なぜなら、旧約聖書では、詩篇とエレミヤ書で海や嵐を静める神について話しています。

(A)詩篇89編8節から9節です。

万軍の神、主。だれが、あなたのように力がありましょう。主よ。あなたの真実はあなたを取り囲んでいます。あなたは海の高まりを治めておられます。その波がさかまくとき、あなたはそれを静められます。

(詩篇89編8節から9節)

これらは、神だけが嵐と風を静めることができるという、典型的な詩です。

(M)まさに。彼は自然を完全にコントロールしておられ、そして、これは当時のユダヤ人の神学でした。それから、彼らはイエスがそれをしているのを見ると、「私たちと一緒にいる方は、神なのか？」と恐れたのです。

(A)そのとおり！聞いてください。私と一緒にイスラエルを訪れる人は皆、ガリラヤ湖でボートに乗って、私の、このメッセージを聞きます。これが「インマヌエルの瞬間」だ、と。

(M)さて、ここで私は伝えたいことがあります。この運動の人々の多くは言います。「自然をコントロールすることも含めて、キリストがしたことは、何でもできる」

(A)へえ

(M)それから彼らはビデオを見せます。ビデオの中で、彼らは外に出かけて行き、そこに嵐が来て、彼らは嵐に止まるように命じます。彼らは、イエスが行ったすべてを正確に行うことができる、と信じていますから。

(A)わかります。

(M)しかし、イエスは神であり人でした。

(A)はい。

(M)だから彼は、自然をコントロールできたのです。

(A)ええ。さて、よく聞いてください。私たちが話しているのは、信仰の有無とは、いっさい何の関係もありません。私たちが話しているのは「悪い教え」です。キリストが地上に来たときに、彼がただの人間だったとは言えません。なぜなら、弟子たちは「神が彼らと共におられる」ということを理解していましたから。インマヌ=エル、彼は舟に乗っていた。

(M)神が私たちと共におられる。

(A)彼はいろいろなところにいる。すごいことだったので。だから私にはわかりません。さて、あのケノーシス（神性放棄）について、続けましょう。もちろん、ほら、1つのことが別のものにつながります。悪いものは、ずっと悪い。そして、それはドミニオニズム（支配神学）に続きます。

(M)はい。

(A)これについて話してください。私も聞いたことがあります。私は書かれた本を見たこともあるし、「7 Mountains（7つの山）」という説教を聞いたことがあります。「7つの山」について詳しく説明してください。まさに、私たちが支配するべきだと彼らが信じている「7つの山」とは、具体的に何ですか？それをすべて列挙していますね？

(M)ええ。「ドミニオン（支配）神学」は、「7つの山神学」の前に存在していました。7つの山は、後に開発されました。しかし、それは「支配神学」の世界全体で採用されました。

(A)わかります。

(M)彼らが言っているのは、次の通りです。社会は7つの山の“影響力の領域”に分かれている。

(A)なるほど。

(M)そして、私がここに書いておいたこれらの影響力の領域は、政府、教育、家族、宗教、メディア、芸術とエンターテインメント、ビジネス。ただ、人によっては、司法制度の一部として軍事制度に置き換えるか、この中に区分します。

(A)わかりました。

(M)しかし、基本的には…

(A)それは政府の領域だ。

(M)「社会には山々があり、我々はその山々を征服しなければならない」それは、私たちが支配するべきものの一部だ、と。

(A)つまり…私たち教会は…「私たちはこの世の者ではない」と約束されている、私たち教会は、

(M)そうです。私たちは迫害を受ける…

(A)そのとおり。私たちは迫害を受けます。私たちには明確な約束があります。私たちの国籍はここではなく、天である。そしてキリストが戻って来て、私たちをここから連れ出してください。なのに我々が政府、軍事、教育、宗教を占領することが期待されている？

(M)政府の山、政府を占領することについて書かれた記事をインターネットで見つけることができます。「教育の山を征服する方法」というようなものが。

(A)皆さんの多くが知らないでしょうが、ひとつお伝えしますと、それらのNARの人々の中には、ホワイトハウスの霊的・アドバイザー・チームに進出しています。そして、彼らは信じているのです。聖書的な価値観を尊重し、イスラエル、家族、生命慎重派のこのように非常に強い大統領を持つことは、山の1つを征服する方法だ。だから、彼らは「我々は1つの山を征服した！」

(M)はい。要職に就く人が多ければ多いほど、そしてそれを行う方法は、彼らは実際に、狡猾、かつ秘密の方法で、それを行うべきだと信じています。これは実際、彼らの教えです。これは、「7つの山神学」の教えの一部です。ある意味…、

(A)主張せず、ただ自分の道を見つけて入り込み、そして、征服する。

(M)彼らは言います。「自分はクリスチャンだ、というラベルをつけるな。ずる賢く働き、その後、その地位を取れ」

(A)彼らのうちのひとりが、非常に気になることを言いました。

(M)はい。

(A)さて、彼は何と言いましたか？

(M)私は、この教義の主要教師の主要なビデオのひとつを見ていたのですが、

(A)はい。

(M)彼は言っていました。「あなたは、エホバを、エホバ・ニシとか何かで知っているかもしれないが、私は彼を“エホバ・スニーキー（卑劣の神）”と呼ぶのが好きだ」それを聞いたとき・・・私はこの言葉を言うだけで気分が悪いです。「卑劣」は、神ではありませんから。卑劣なのは悪魔だ。だから、彼が「エホバ・ス

ニーキー（卑劣の神）」と言っているなら、それは異端です。皆、これらの人々と、その教義を本当に拒絶すべきです。しかし、そうではなく、彼らは受け入れられている。皆、気をつけていないから。

(A)さて、多くの人が尋ねています。「これらは誰ですか。名前を教えてください」1つ説明させてください。この配信の目的は、名前、教会、組織、または人々の名前を挙げることではありません。このメッセージの目的は、悪い教義を暴くことです。悪い教義を理解した後、皆さん自身が、瞬時に、これが誰で、どこにいて、何であるかを理解するでしょう。我々が誰について話しているかは、非常に明らかですから。私たちは矛先を、教会の名前や組織、またはミニストリーの名前に向けたいではありません。そうすれば、基本的に、このすべてが個人的なレベルで受け取られますから。現時点では、彼らが教えている「もの」について、皆さんを教育することが、より重要だと思います。彼らが誰であるかではありません。私を信じてください。私たちが今話していることを聞いたら、離れてください！牧師の名前、教会の名前、組織の名前は関係ありません。大事なものは、これらが異端であり、ここから逃げなければならない、ということです。良いですね？そこから逃げなければなりません。ここは私たちの世界ではありません。私たちは、この世の者ではありません。私たちの国籍は天にあります。主は、来て、私たちを彼の元に迎えてくださいます。彼のいる所に、私たちをもおらせるためです。キリストは、“彼が”私たちのために場所を準備する、と約束されました。

(M)そうです。彼は、こんなことは言っていません。「わたしは今、行く。御国を準備してください。さもないと戻らない！」これがNAR運動が、皆さんに信じさせているものです。

(A)よく聞いてください。NARは、彼らが権威を持っていると信じています。「使徒運動」イエスの来臨に備えて、自分たちがこの世を準備する権威。しかしイエスは言われました。「あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。もしなかったら、あなたがたに言うおいたでしょう」それから、彼は言いました。「あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもつに迎えます」（ヨハネ14章2節から3節 参照）そして、「わたしのいる所に…」です。「どこでもあなたがたのいる所に」ではありません。「わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです」どうも、敵がすべてを逆転させているようです。そして敵は言っています。「キリストに焦点を当てるな。私たちに焦点を当てよ！私たちが権威を持っていて、私たちが神のようなものだ。我々はキリストの願いをかなえるんだ。そして、我々はここを支配し、彼のためにこの場所を準備する」
ところで、彼ら全員が、教会の携挙を無視しているようです。

(M)はい。

(A)そして、彼らのほとんどは大患難を過小評価しようとしているようです。

(M)はい。

(A)彼らはいつも、物語のハッピーエンドに行きますから。それは何ですか？「我々が世界を支配する！」私には、彼らはある意味、近道をして千年王国へまっすぐ移動しているように見えます。

(M)ええ。ただ…、携挙に関しては異なる見解があるので…、ですよ？

(A)はい。

(M)私の両親でさえ、私とは違った見方をしていました。神の人たちが異なる見解を持つのは構いません。しかし、これらの人々は全く携挙がないと言っていて、彼らの多くが、そう言うのです。実際、彼らの幾人かは、こんなことを言っています。「我々は、ここにいる間に新しい体を受け取り、ここにとどまる」

(A)信じられない！

(M)彼らは、実際に、この人生で不死を達成すると信じています。これは、「ヨエルの軍隊」や「エリヤ・カンパニー」の教えの一部です。

(A)驚きです。マイケル、終わる前にNARの主要な特徴に行きましょう。もう50分経っています。そろそろ終わりに入ります。

このすべてを、最初から聞いてください。途中からこの全体を聞けば、きっと私たちが何について話をしているのか理解ができず、おそらく、それにどう対応して良いか分からないでしょう。後でYouTubeやフェイスブックで、これの最初に戻って見てください。部分的に取り出してはいけません。

ではマイケル、NARの主な特徴に行きましょう。まずは、3姉妹。

(M)ええ。姉妹教義は、「Word-Faith (言葉-信仰) 教義」です。彼らは、皆さんが何かを言う時、あなたの言葉は創造する力を持っている、と教えています。そして状況を変え、現実を変える、と。それは真実ではありません。それは、あなたを小さな神にしています。

(A)はい。

(M)神が話すとき、彼が創造し、現実が変わります。私たちが話すとき、私たちは多くの害を与えます…。私たちは物事を創造しません。その後、「繁栄神学」があります。

(A)「繁栄神学」

(M)「神は、あなたが豊かで健康であることを望んでおられる」これは彼らの教えの一部です。これは、聖書的ではありません。

(A)それは聖書的ではなく、事実、彼らの多くは早く死んで、あまり健康ではありません。そして…、

(M)「支配神学」があります。これらのすべてが一緒に、互いにつながっています。

(A)支配、繁栄、言葉-信仰が一緒に。

(M)はい。

(A)それから、次に…、急ぎましょう。

(M)はい。「トロントの祝福」「トロントの祝福」を、皆さんが聞いたことがあるかどうか分かりませんが、しかし、これはNAR内で非常に一般的です。

(A)1990年の半ば、トロント空港の隣の教会で、いわゆる、大“リバイバル”がありました。そこから登場したのが…、私はよく覚えています。私は信者になりたてでした。私は1990年にキリストに立ち返って、救われてちょうど数年、クリスチャンとして3~4歳でした。犬のように吠えたり、牛のようにモーモー言っている人たちを見たのを覚えています。彼らは悪魔に取り憑かれたように震えていて、彼らは床で転げ回っていました。彼らはそれを、「御霊によって殺す」と呼んでいましたが、しかし…、私は、そこに霊的なものはいっさい感じず、そこで悪魔を感じました。

(M)私は感じただけでなく…、聖書の中で、このようにふるまった人々は聖霊に満たされたのではなく、悪霊で満たされた人々でした。

(A)そのとおり。そして、君は実際、これを「クンダリーニの霊」として識別していますね？これはインドの…

(M)偽造聖霊の一種です。

(A)わかります。

(M)人々を良い気分させて、体験させるのです。愛や、そういうものに満ちていると感じるかもしれません。しかし、そこには、こういった震えや制御不能な笑いなど、そういったすべてがあります。そして、そのすべてが、彼らの言う「トロントの祝福」で見られました。これは「クンダリーニ・ヨガ」で見つかります。

(A)なるほど。

(M)私はまた、^{けいれん}痙攣する人々のビデオを見たことがあります。彼らは話していて、突然「ああ！」と。これは、何か霊的なものであるはずですが。しかし、クンダリーニ・ヨガに行くと、全く同じ痙攣をする人々を見ます。

(A)信じられない。つまり、それは実際に悪霊で…

(M)このムーブメント全体に、御使いとの遭遇に強い焦点が当てられています。彼らはいつも御使いに出会います。

(A)御使いと超自然。

(M)はい。常に、御使いと超自然的な出来事。もちろん、これらのことは起こります。

(A)ええ、御使いに遭遇したと言う人に対して、私は何も反対しません。しかし、それが、あなたの聖書を上回るとき、問題の始まりです。

(M)はい、まさに。それが焦点になりますから。

(A)はい。

(M)そして、カンファレンスでは、彼らは御使いに、来て語るように招きます。しかし、違います。遭遇とは、御使いを招くものではありません。彼らに来るように言ったり、自分のために何かやってくれとか、そういうことではありません。違います。

(A)御使いたちが実際に現れると、ほとんどの場合、聖書の中では、人は驚いています。つまり、マリアは御使いが来たとき、衝撃を受けました。御使いが来たとき、ギデオンは衝撃を受けました。空の墓を見つけた女性たちでさえ、御使いたちがそこにいたことに衝撃を受けました。イエスが天に昇り、御使いたちがそこにいた時でさえ、そうです。

(M)彼らは彼ら（御使い）を招いていません。

(A)誰も彼ら（御使い）を招いていません。分かります。

最後は、ちょっと興味深くて、「エキュメニズムと、より広範なあわれみ」

(M)これもNARに関わる教義の1つです。

(A)エキュメニズムとは、彼ら全員が行くことができることを意味します。たとえば、バチカン国の教皇自身、こう考えています。彼は、主の兄弟であり、彼の神学では、何の問題もない、と。そして、我々是一緒でなければならない、と。そして、NARの主要指導者の多くが、あちらのバチカン国と（カトリック）教皇庁を訪れました。

(M)彼らは、カトリックと正教会との団結を促進します。実際、「TJC2」という組織があって、それは「第二のエルサレム議会に向けて」という意味です。これは、エルサレムでの使徒議会を設立するために作られました。これにはローマ・カトリック教徒と正教会が含まれます。

(A)信じられない。

(M)彼らは、カトリック教会のあらゆる異端にも関わらず、彼らを兄弟姉妹と見なしています。

(A)わかります。つまり、基本的には、最終的な結果が、手段を正当化することが重要です。要するに、誰を招待するにしても、何をするにしても、我々が「第2議会」と「第2ペンテコステ」のために、皆をエルサレムに連れて行くことができる限り…。そのうちの1人が本を書きました。その副題は、こうです。「次のペンテコステに、第1回目が青ざめる」よいですか、皆さん。言っておきますが、私たちが触れたのは、ほんの氷山の一角です。まだまだ多くのことがあります。最後に、もちろん、たくさんの御言葉がありますが、W.L.ハイデンの言葉で終わりたいと思います。1894年に本を書いた、素晴らしい兄弟です。『Church Polity (教会の政治)』で、彼はこう書いています。

使徒たちだけが唯一、地上のキリスト教会を設立、組織し、完全に装備するという神の御子の御心を実行する責任を負っていた。教会は、天で生まれたその使命を、イエスが再び来られるまで果たすだろう。

これは、彼が1世紀の使徒について言ったことです。彼がこれを言ったとき、彼は、使徒と預言者が教会の土台であるということの意味していました。聖書は、実際に告げています。「あなたがた(教会)は、使徒と預言者という土台の上に建てられ」(エペソ2章20節)…。ところで、旧約聖書の預言者たちが聖書を書き、1世紀の使徒たちが聖書を書きました。それが教会の土台の一部ですから…、

(M)そして、常に、土台は一度だけ築きます。

(A)そのとおり。

(M)家を建てる時、いくつも土台を築きません。1階を立てて、そして、さらに多くの土台を築いたりしません。いつも、一度だけ土台を構築します。

(A)そのとおり。

(M)使徒と預言者が土台を築いてから2千年が経ちました。そうですね？

(A)はい。

(M)そしていまは教会を構築する時です。そうですね？

(A)素晴らしい。

ですから、皆さんを励ましたいと思います。ここで一番肝心なのは、聖書にしがみつくとことだと思えます。そして、すべての霊を試すのです。しっかりと理解してください。いくら教会の音楽が素晴らしくても、彼らの音楽は…、ところで、近ごろの一番大きな問題は、音楽を通して感情に語りかけることです。たとえ、彼らの音楽が素晴らしくても、超自然的な出来事まで見て、驚いたとしても、霊を試さなくてはなりません。

(M)神の御言葉の真理に基づいて、すべてを理解することが、とても大切です。体験ではなく。多くの宗教や哲学で見つけることができる経験ではなく、真理は、神の御言葉にしか見つかりません。

(A)そうです。

お父様。御言葉をありがとうございました。あなたの御言葉は真実です。イエスは、あなたの真理によって、私たちがきよめてくださいと祈られました。それは、あなたの御言葉です。つまり、私たちがきよめることができる他の方法はありません。あなたの完璧な御言葉によってです。それは書きしるされ、私たちに与えられています。使徒や1世紀の預言者たちを通して、その多くが書かれました。父よ、あなたは、最後の最後に、新使徒や新預言者に加わるようには、私たちに命じておられません。お父様、あなたは実際、私たちに「世のようになるな」と命じられました。そうではなく、実際には、ここから出ていく準備をするように、と。

お父様、あなたの約束に感謝します。あなたは、私たちに互いに慰め合うようにと言われました。7つの山の征服ではありません。そうではなく、私たちは神の御怒りに会うようには定められていない、という御言葉で互いを慰め合うように、と。あなたが来て、まもなく、この世に下る裁きの時から私たちに連れ去るという約束によって。ですからお父様、私たちが霊を試せるように助けてください。

また、父よ。偽教師、ニセ預言者、偽りの教義から離れるように、他の人に警告するのを助けてください。そして、父よ。私たちが、唯一の権威として聖書に固執することができますように。そして、健全な聖書教育を行う、良い教会に私たちを導いてください。私たちは、これらの人々の多くが、教会に出席さえしていないことを知っています。彼らは靈的な経験に頼っています。彼らは、御言葉を備えてさえいません。そして、彼らの上に良い靈的権威を持ちません。ですから、お父様、私たちが真理の中で生きて歩けるように助けてください。あなたの御言葉は、決してむなしく戻ることはありません。そして、偽りの教師が悔い改め、救われますように。または、少なくとも暴かれ、追放されますように。

お父様、あなたに感謝し、あなたを祝福します。
他にない主、救い主イエスの御名で、このすべてを祈ります。
主の御名のもと 祈ります。
アーメン。
アーメン。

(M)ありがとうございます。アミールさん、私を招待してくださり、感謝します。

(A)ありがとう。マイケル。

(M)「メリークリスマス！そして、ハッピーハヌカ」

(A)ええ、今日はハヌカの最初のろうそくを灯す日です。実際、私たちがこれを行っている間、私の家族は、ちょうど最初のろうそくを点灯していました。しかし、私たちがしたことは重要でした。私たちはまた、いくつかの非常に暗いものに光を当てたと信じています。ありがとう、マイケル。

繰り返しますが、私を信じてください。名前を言わず、組織名を言わずに伝えるのは簡単ではありませんでした。しかし、私たちは言いませんでした。私たちは、それをしたかったのではありません。私たちは、神のものではない教義を暴きたかったのです。そして、皆さんが知っているものと照合してみれば、私たちが言ったことの多くが当てはまると確信しています。ある人々が話し、言い、実践しています。皆さんが、それらの偽の教師を識別することは、非常に簡単です。

ありがとうございます。

God bless you !

この後、一時間以内に中東のアップデートを行います。お楽しみに。

ガリラヤ、イスラエルより、God bless you !

そして、シャローム。

(M)バイバイ



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2020.02.01 (Sat)